

国史跡田熊石畑遺跡歴史公園愛称選考の結果について

郷土文化交流課

募集：平成 25 年 2 月 15 日～3 月 8 日にかけて、広報、新聞で募集。

応募状況：市内外より 61 点の応募があり、事前審査として商標登録等（「商標検索」及び「称呼検索」）の関係から 41 点に絞った。

選考の経緯：国史跡田熊石畑遺跡愛称選考委員会を平成 25 年 3 月 29 日に開催。各委員の選出で 14 点に絞られた。選出された 14 点の中、2 委員によって選出されたものと、1 委員にのみ選出されたものに分かれたが、協議の結果「やよいむなかたルーツパーク」、「宗像やよいランド」、「いせきんぐ宗像歴史公園」、「むなかた遺跡公園」の 4 点について審査することとなった。審査は採点評価を選択せず協議によって行われ、以下の結果となった。

入賞 「いせきんぐ宗像」（一部監修）

原作：いせきんぐ宗像歴史公園

古上 風太（こがみ ふうた・自由ヶ丘南小学校 6 年生・応募時）

総評

・田熊石畑遺跡は、弥生時代における宗像の中心的遺跡とされ、宗像地域をまとめるリーダー、まさにキング（王）のいた遺跡であり、遺跡の特徴がイメージしやすい良い名称である。歴史公園の愛称としては大変ユニークであり、語感も子どもたちに親しまれると思われる。いつまでも人々に愛される歴史公園となることを願って委員一致で選出した。

なお、委員の監修により歴史公園を削除したのは、正式名称に歴史公園の文字がすでに含まれることからである。これについては、出品者の同意を得た上で正式決定とする。

事務局追記

平成 25 年 3 月 31 日に出品者へ確認した結果、一部監修についての同意を得た。5 月 15 日号広報で発表、6 月 8 日（土）のプレオープンセレモニーで表彰する。

国史跡田熊石畑遺跡歴史公園愛称選考委員

| | | | | |
|-------|-------|----------------|-------|----|
| (1) | 知識経験者 | 九州芸術工科大学名誉教授 | 杉本 正美 | |
| (2) | 地元代表 | 東郷小学校 | 高宮 史郎 | 欠席 |
| (3) | 地元代表 | 東郷地区コミュニティ | 渡 晃章 | |
| (4) | 地元代表 | 宗像歴史観光ボランティアの会 | 福井 敏晴 | |
| (5) | 地元代表 | 田熊石畑遺跡村づくりの会 | 平松 秋子 | |

(敬称略) 委員長 副委員長

当日欠席の高宮委員については事前に候補作品 3 点を提出いただいた。